SONY

3-864-704-**01**(1)

カセットプレーヤー

取扱説明書・保証書

Operating Instructions/xxxx

お買い上げいただきありがとうございます

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

WM-EX677 WALKMAN

カセットプレーヤー

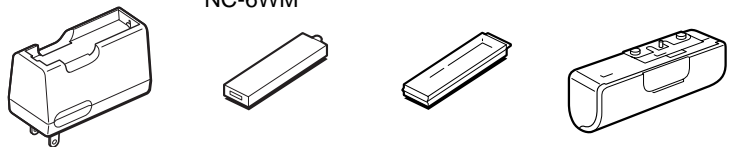
WM-EX677

主な特長

- 充電式電池とアルカリ乾電池（別売り）の併用で約50時間の長時間再生ができる、**スタミナタイプ**。
- 16倍速の高速サーチで、前後9曲の頭出しをするAMS、1曲を繰り返す**1曲リピート**。
- テープ再生時に約12秒以上の無音部分が続くと テープを自動的に早送りして次の曲を再生する、**ブランクスキップ**。
- より進んだ音もれ対策－**快適音量**AVLS。
- カセットぶたがしっかり閉まる、**ダブルロック機構**。

付属品を確かめる

- **充電器**
- **充電式ニカド電池** NC-6WM
- **充電池ケース**

- **乾電池ケース**

- **ソニーマンガン乾電池 (単3形)** R6P (SR) **(お試し用*)**
- **リモコンつきヘッドホン（リモコン）**
- **キャリングポーチ**

- **取扱説明書・保証書**
- **ソニーご相談窓口のご案内**

* 付属のマンガン乾電池はお試し用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

安全のために

⚠危険

- 付属の充電式電池を持ち運ぶときは、必ず付属の充電池ケースに入れてください。ケースに入れずにコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管すると、電池の＋と－がショートし、発熱することがあります。
- 乾電池や乾電池ケースはコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。乾電池の＋と－、または乾電池ケースの端子が金属でつながるとショートし、発熱することがあります。

リモコンつきヘッドホンについて
付属のリモコンに別売りのヘッドホンを接続する場合は、ステレオミニプラグのものをお使いください。
マイクロプラグのものは使えません。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではカセットプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。

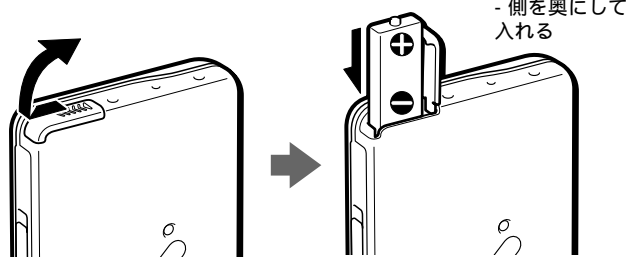
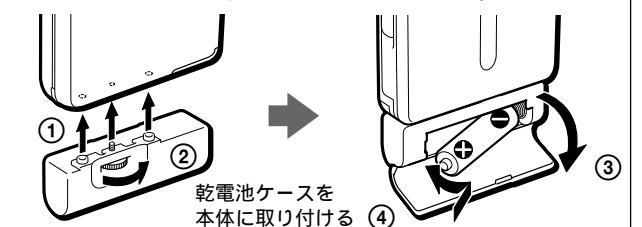
準備する

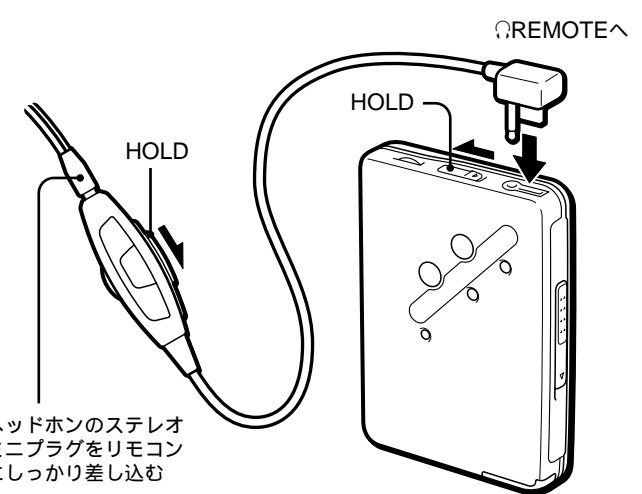
お買い上げ時には、まず充電式電池を充電してください。

1 充電式電池を充電する

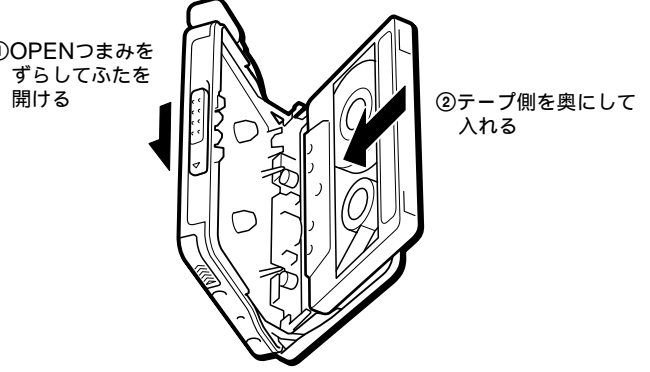
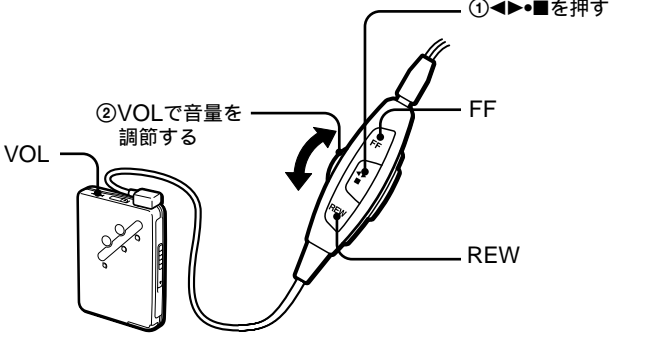
約2時間で充電完了です。

充電式電池は約300回充電できます。

2 充電式電池を入れる

乾電池で使うときは
充電式電池と一緒に使うと長時間再生ができます。

乾電池は別売りのソニーアルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

3 リモコンをつなぎ、ホールドを解除する

テープを聞く

TYPE I (ノーマル)、TYPE II (ハイポジション)、TYPE IV (メタル) のテープを自動的に判別し、再生します（オートテープセレクター機能）。

1 カセットを入れる

2 再生する (リモコンで操作する)

リモコンで音量調節するときは、本体のVOLつまみを6程度にします。
本体で音量調節するときは、リモコンのVOLつまみを最大にします。
ヘッドホンは「L」を左耳に、「R」を右耳に装着してください。ヘッドホンが耳にぴったり合わないときや、音のバランスが不自然なときは、おさまりのいい位置に調節してください。

その他のテープ操作

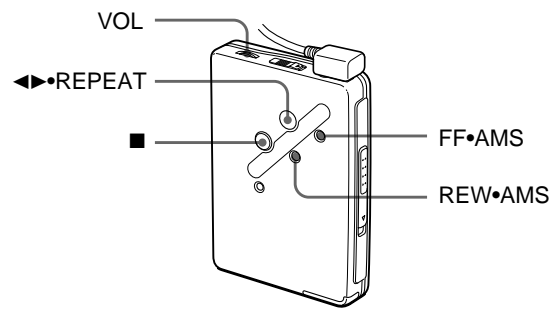
操作	押すボタン	動作の確認音
再生面の切り換え*	再生中に◀▶•■を2秒以上	ふた側(FWD)の面スタート ピ 本体側(REV)の面スタート ピピ
停止	再生中に◀▶•■を1回	ピ
早送り**	停止中にFF	ピ
巻き戻し**	停止中にREW	ピ
聞いている曲を繰り返し再生（1曲リピート）	再生中に◀▶•■をすばやく2回（解除するには◀▶•■を1回押す）	ボタンを押したときと巻き戻し中にピピーピ（巻き戻し中は繰り返す）
早送りして反対面を再生（スキップリバース）	停止中にFFを2秒以上	ピ→ピ→ピ、ピ、···
巻き戻して最初から再生（オートプレイ）	停止中にREWを2秒以上	ピ→ピ→ピピ、ピピ、···

* 再生中にテープが終わりまでくると、自動的に反対面を再生します。
** 早送り・巻き戻し時は、テープが終わりまでくると、自動的に停止します。また、早送り・巻き戻し中に◀▶•■ボタンを押すと再生状態になります。

上記以外のテープ操作は、「テープを聞く－応用」をご覧ください。

! カセットぶたを開けるときは、テープが停止していることを確認してください。動作中にカセットぶたを開けると、テープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。

▶テープを聞く－応用

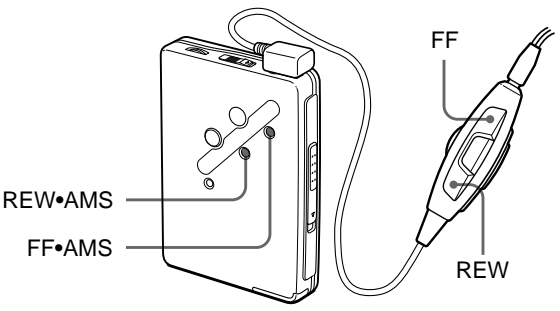
本体で操作する

操作	押すボタン	動作の確認音
再生	◀▶•REPEAT	ふた側(FWD)の面スタート ピ 本体側(REV)の面スタート ピピ
再生面の切り換え*	再生中に◀▶•REPEAT	ふた側(FWD)の面スタート ピ 本体側(REV)の面スタート ピピ
停止	■	ピ
早送り**	停止中にFF•AMS	ピ
巻き戻し**	停止中にREW•AMS	ピ
聞いている曲を繰り返し再生（1曲リピート）	再生中に◀▶•REPEATを2秒以上（解除するにはもう1度押す）	ボタンを押したときと巻き戻し中にピピーピ（巻き戻し中は繰り返す）
早送りして反対面を再生（スキップリバース）	停止中にFF•AMSを2秒以上	ピ→ピ→ピ、ピ、···
巻き戻して最初から再生（オートプレイ）	停止中にREW•AMSを2秒以上	ピ→ピ→ピピ、ピピ、···

* 再生中にテープが終わりまでくると、自動的に反対面を再生します。
** 早送り・巻き戻し時は、テープが終わりまでくると、自動的に停止します。

音量を調節するには

VOLつまみで調節します。本体で音量を調節するときは、リモコンのVOLつまみは最大にします。

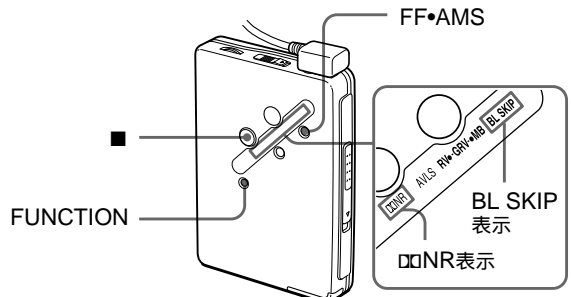
上記以外のテープ操作は、「いろいろな聞きかたをする」をご覧ください。

いろいろな聞きかたをする

❒ 好きな曲を頭出しする（AMS—オートミュージックセンサー）

再生中にFF•AMSまたはREW•AMS (リモコンではFFまたはREW)を、とばしたい曲の数だけ押します。
最大9曲までとばすことができます。

操作	押すボタン	動作の確認音
早送りして何曲か先の曲を再生	再生中にFF•AMSをとばしたい曲数押す	ピ→あと1曲になるとピッピー、ピッピー、···
巻き戻して何曲か前の曲を再生	再生中にREW•AMSをとばしたい曲数押す	ピ→あと1曲になるとピピッピー、ピピッピー、···

AMS、1曲リピートが正しく動作しないことがあります

- AMSや1曲リピート機能では曲間の4秒以上のあき（無音部分）を見つけて頭出しをしています。あきが4秒未満のときや曲間に雑音があるとき、曲の直前や直後にボタンを押したときは、頭出しができないことがあります。また、曲中に音の小さい部分や長い無音部分があると、そこで頭出しをすることがあります。
- AMSや1曲リピートの途中で停止することがありますが、故障ではありません。詳しくは「故障かな？」をご覧ください。

❒ 長いあきをとばす(ブランクスキップ)

再生するときに、曲間の長いあきをとばして次の曲の頭出しをします。
あきをとばしている間は「ピピピ、ピピピ、…」という確認音がします。

ブランクスキップを設定するには
FUNCTIONボタンを押したままFF•AMSボタンを押します。BL SKIP表示が赤く点灯して、「ピ」という確認音がします。(FUNCTIONボタンから指を離すと赤い表示は消えます。)

ブランクスキップを解除するには
FUNCTIONボタンを押したままFF•AMSボタンを押します。BL SKIPの赤い表示が消えて、「ピピ」という確認音がします。

設定状態を確認するには
FUNCTIONボタンを押します。ブランクスキップが設定されているときは、BL SKIP表示が赤く点灯します（FUNCTIONボタンを押している間のみ）。

ブランクスキップが正しく動作しないことがあります

- ブランクスキップ機能では曲間に12秒以上のあきを見つけると、早送りして次の曲を再生しています。録音した機器によっては曲間のあきが完全な無音部分にならないために、ブランクスキップ機能が動作しないことがあります。また、小さい音が長く続く部分があると、曲の途中でも早送りすることがあります。その場合には、FUNCTIONボタンを押したままFF•AMSボタンを押して、ブランクスキップを解除してください。
- 各面の始めの無音部分が10秒以下の場合、最初の曲が飛ばされてしまい再生されないことがあります。その場合には、ブランクスキップを解除してください。
- ブランクスキップの途中で停止することがありますが、故障ではありません。詳しくは「故障かな？」をご覧ください。

❒ ドルビー* B NRで録音したテープを聞く

録音の特性にあわせた再生ができます。

ドルビーB NRを使って録音したテープを聞くときは
FUNCTIONボタンを押したまま■ボタンを押します。NR表示が赤く点灯して、「ピ」という確認音がします。(FUNCTIONボタンから指を離すと赤い表示は消えます。)

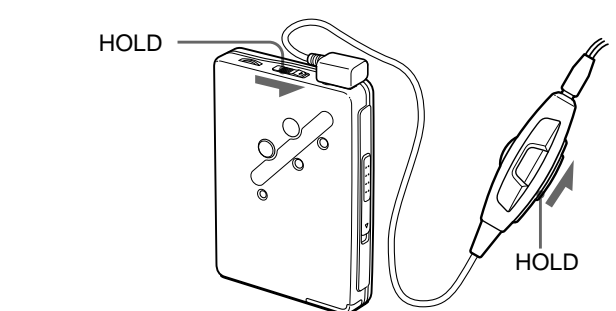
ドルビーB NRを使わずに録音したテープを聞くときは
FUNCTIONボタンを押したまま■ボタンを押します。NRの赤い表示が消えて、「ピピ」という確認音がします。

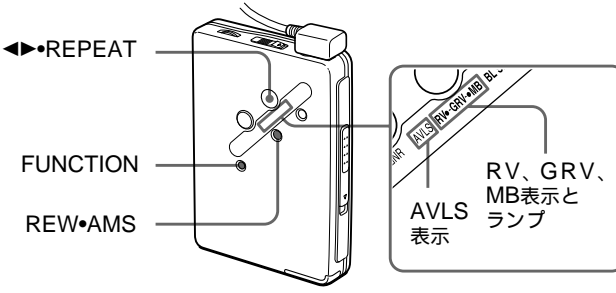
設定状態を確認するには
FUNCTIONボタンを押します。ドルビーB NRが設定されているときは、NR表示が赤く点灯します（FUNCTIONボタンを押している間のみ）。

* ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
ドルビー、DOLBY及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。

ブランクスキップ、NRの設定は電池を交換するまで記憶されています
電池を交換すると、解除されます。

▶その他の機能を使う

誤操作を防ぐ（ホールド機能）

本体またはリモコンのHOLDスイッチを矢印の方向にずらして、それぞれの誤操作を防ぎます。

好みの音に調節する

❒ 高音または低音を強調する

FUNCTIONボタンを押したまま◀▶•REPEATボタンを繰り返し押します。押すごとにランプによる表示が次のように切り換わります。
(FUNCTIONボタンから指を離すとランプは消えます。)

ランプによる表示	音質	確認音
RV●-GRV-○MB（RV点灯）	RV(リバイブ)：高音を強調（古いテープなど、高音にメリハリがないテープを再生するとき）	ピ
RV○-GRV-●MB（MB点灯）	MB (メガベース): 低音を強調	ピ
RV●-GRV-●MB（RV・MB点灯）	GRV (グルーブ): 低音をより強調	ピ
RV○-GRV-○MB	通常の音質	ピピ

GRV (グルーブ)にしたときに音がひずんだように聞こえる曲では、MB (メガベース)または通常の音質にしてお聞きください。

現在の設定状態を確認するには
FUNCTIONボタンを押すと、現在の設定をあらわすランプが点灯します(FUNCTIONボタンを押している間のみ)。

❒ 音もれを抑え耳にやさしい音にする（AVLS－オート・ボリューム・リミッター・システム－快適音量）

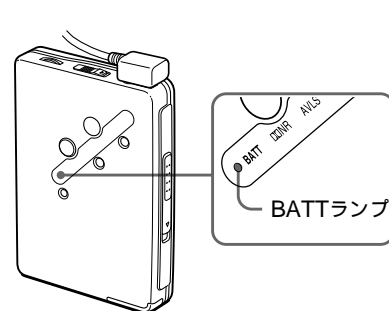
AVLS機能を使うには
FUNCTIONボタンを押したままREW•AMSボタンを押します。AVLS表示が赤く点灯して、「ピ」という確認音がします。

AVLSを解除するには
FUNCTIONボタンを押したままREW•AMSボタンを押します。AVLSの赤い表示が消えて、「ピピ」という確認音がします。

設定状態を確認するには
FUNCTIONボタンを押します。AVLSが設定されているときはAVLS表示が赤く点灯します(FUNCTIONボタンを押している間のみ)。

RV•GRV•MB、AVLSの設定は電池を交換するまで記憶されています
電池を交換すると解除されます。

▶電源

乾電池•充電式電池の取り替え時期は

電池が消耗すると、本体のBATTランプでお知らせします。
電池の残量が少なくなってくるとBATTランプが点滅します。さらに消耗するとランプが消え、テープ走行が不安定になったり雑音が多くなり、しばらくすると本体の動作が止まります。
BATTランプが点滅し始めたら、乾電池は新しいものと交換し、充電式電池は充電し直してください。
乾電池は別売りのソニーアルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

ご注意

- 充電式電池の場合、充電量が少ない（電池の残量が少ない）場合でも、BATTランプが点灯してしまうことがありますが、しばらくするとランプは点滅に変わります。
- 極端に温度が低い場所で使用しているときは、電池が消耗していないのにBATTランプが点滅または消灯してしまうことがあります。
- FUNCTIONボタンを押している間は電池残量が少なくてもBATTランプは点灯します。

電池の持続時間 (EIAJ*)

使用電池	テープ再生時
充電式ニカド電池NC-6WM (100%充電にて)	約12時間
ソニーアルカリ乾電池LR6 (WM)	約39時間
充電式ニカド電池とソニーアルカリ乾電池の併用	約50時間

* EIAJ (日本電子機械工業会)規格による測定値です。
(ソニーHFシリーズカセットテープ使用)

ご注意

- 電池持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。
- 付属のマンガン乾電池はお試し用です。マンガン乾電池でご使用になると、ブランクスキップやAMS中などに停止してしまう場合があります。

▶その他

お手入れ

よい音でテープを聞くために

10時間程度使ったら、別売りのクリーニングテープ(CHK-1W)でヘッド、キャプスタン、ピンチローラーをきれいにしてください。

クリーニングテープは指定のものをお使いください

他のクリーニングテープを使うと故障の原因となることがあります。

本体表面が汚れたときは

水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナーやベンジン、アルコールは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

ヘッドホンおよびリモコンのプラグのお手入れについて

常によい音でお聞きいただくために、プラグをときどき柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。汚れていると、雑音の原因になることがあります。

使用上のご注意

充電•充電式電池について

- お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池は、持続時間が短いことがあります。これは電池の特性によるもので、数回使えば充分充電されるようになります。
- 充電が終わったら、早めに充電器をコンセントから抜いてください。長時間差したままにすると、電池の性能を低下させることがあります。
- 充電中は充電器や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。

日本国内での充電式電池の廃棄について

このマークはニカド電池のリサイクルマークです。

Ni-Cd

この製品は、ニカド電池を使用しています。ニカド電池はリサイクルできる貴重な資源です。ニカド電池の交換および、ご使用済みの製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってニカド電池リサイクル協力店へご持参ください。

海外での充電式電池の廃棄について

各国の法規制にしたがって廃棄してください。

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- リモコンやヘッドホンのコードを強く引っぱらないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
  - 温度が非常に高いところ(60℃以上)。
  - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  - 窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。
  - 風呂場など湿気の多いところ。
  - 磁石、スピーカー、テレビなど磁気を帯びたものの近く。
  - ほこりの多いところ。
- 長い間本機を使わなかったときは、一度本機を数分間再生状態にしてからお使い始めください。
- 動作中はカセットぶたを開けないでください。テープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。テープがたるんでしまったときは、必ずたるみを取ってから使用してください。
- 長時間テープについて
  90分をこえるテープは非常に薄く伸びやすいので、こきざみな走行、停止、早送り、巻き戻しなどを繰り返さないでください。テープが機械に巻き込まれる場合があります。

ヘッドホンについて

付属のヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。
雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

リモコンについて

付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンで本機の操作はできません。

万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

故障かな？

故障とお考えになる前に、次のような点をご確認ください。

症状	原因	処置
ブランクスキップ、AMS、1曲リピートや早送り・巻き戻しをするとテープが止まる	**消耗した充電式電池または乾電池を使っている。マンガン乾電池を使っている。(ブランクスキップやAMSなどは再生と比べて電流を多く消費するためです。)**	**充電式電池を充電する。乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。**
テープ操作ができない	カセットが入っていない。	カセットを入れる。
	本体またはリモコンのホールド機能が働いている。	ホールドを解除する。
雑音が入ることがある	近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。	携帯電話などから離して使用する。
テープ再生中に勝手に早送りしてしまう	ブランクスキップが働いている。	ブランクスキップを解除する。(「いろいろな聞きかたをする」参照)
音量が大きくならない	AVLSが働いている。	AVLSを解除する。(「好みの音に調節する」参照)
新しい乾電池を入れた、または充電した充電池を入れたが動作しない	――	いったん取り出してから入れなおす。
音が途切れる雑音がする	ヘッドホンのプラグが汚れている。	ヘッドホンのステレオミニプラグおよびリモコンのプラグをきれいにクリーニングする。
	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。乾電池を新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。

主な仕様

トラック方式	コンパクトカセットステレオ
周波数範囲	DD NRスイッチOFF時　30～18,000 Hz (EIAJ*)
出力端子	ヘッドホンジャック(専用リモコンジャック)1個 負荷インピーダンス　8～300 Ω
実用最大出力(DC時)	4 mW + 4 mW (EIAJ 16 Ω)
電源	DC 1.5 V 充電式電池（付属：NC-6WM、1.2 V、600 mAh、Ni-Cd)、単3形乾電池　1個
電池持続時間(EIAJ*)	乾電池、充電式電池の持続時間については「電源」をご覧ください。
最大外形寸法	約109.1 × 77.7 × 21.4 mm (幅/高さ/奥行き)
質量	本体　約140 g ご使用時　約205 g (充電式電池NC-6WM、テープ C-60HF含む)

●別売りアクセサリー

充電式ニカド電池 NC-6WM、クリーニングテープ CHK-1W、ステレオイヤーレシーバー(ヘッドホン)** MDR-ED238SP (GROOVE対応) 、MDR-E848SP

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

* EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。

** ヘッドホンは、本体のREMOTEジャックに直接つなぐときも、リモコンにつなぐときも、ステレオミニプラグのものをお求めください。

各部のなまえ

●本体

●リモコンつきヘッドホン

L（左）　R（右）

1. HOLD（誤操作防止）スイッチ
2. VOL（音量調節）つまみ
3. テープ操作ボタン
4. BATT（電池残量表示）ランプ
5. FUNCTIONボタン
6. DD(DOLBY)NR表示
7. AVLS表示
8. 乾電池ケース用接点
9. REMOTE（ヘッドホン、リモコン）ジャック
10. BL SKIP表示
11. RV/GRV/MB表示とランプ
12. OPEN（カセットぶた開け）つまみ
13. 充電式電池入れ
14. ステレオミニプラグ

Sony online　http://www.world.sony.com/

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

●東京(03)5448-3311●名古屋(052)232-2611●大阪(06)539-5111

▶ Getting Started

Choosing a Power Source

Dry Battery

Attach the supplied battery case to the Walkman, and then insert one R6 (size AA) battery with correct polarity.

Rechargeable Battery

1. Insert the supplied rechargeable battery (NC-6WM) into the charger with correct polarity.
2. Plug in the charger to the house current (mains).
   Full charging takes about 2 hours.
3. Insert the fully charged battery into the rechargeable battery compartment.

You can charge the battery about 300 times.

Note

- Certain countries may regulate disposal of battery used to power this product. Please consult your local authority.

When to replace/charge the battery

When the battery weakens, the BATT lamp will flash and tape playback will become unstable and noisy. Replace or charge the battery when the BATT lamp flashes.

Notes

- When you remove and reinsert a rechargeable battery, the BATT lamp may light up temporarily even if it has little battery power left. After a while, the BATT lamp will change to flashing status.
- The BATT lamp may temporarily flash or go off during use in extremely low temperatures.

Battery life (Approx. hours) (EIAJ*)

Rechargeable NC-6WM fully charged	12
Sony alkaline LR6 (WM)	39
Rechargeable NC-6WM Sony alkaline LR6 (WM) used together	50

* Measured value by the standard of EIAJ (Electronic Industries Association of Japan). (Using a Sony HF series cassette tape)

Note

- The battery life may shorten depending on the operation of the unit.

Connecting the Earphones

1. Connect the stereo mini plug firmly to the remote control.
2. Connect the remote control to REMOTE.
3. Wear the “L” marked side to the left ear and the “R” marked side to the right ear. If the earphones do not fit to your ears or the sound is unbalanced, adjust the earphones to fit to your ears firmly.

▶ Operating the Walkman

Playing a Tape

1. Open the cassette holder and insert a cassette.
2. Press ◀▶ (play)•■ (stop) on the remote control and adjust the volume with VOL. (On the main unit, press ◀▶•REPEAT.)

When adjusting the volume on the Walkman

Set the VOL control on the remote control at maximum.

When adjusting the volume on the remote control

Set the VOLUME control on the Walkman to around 6.

Note on the cassette holder

When opening the cassette holder, make sure the tape is stopped, then slide the OPEN switch.
If the cassette holder is opened when the tape is running, the tape may loosen and be damaged.

Operation on the remote control

To	Press
Play the other side*	◀▶•■ 2 seconds or more during playback
Stop playback	◀▶•■ once during playback
Fast forward**	FF during stop
Rewind**	REW during stop
Repeat the current track (Repeat Single Track function)	◀▶•■ twice during playback *To stop a single repeat, press ◀▶•■ once.*
Play the other side from the beginning (Skip Reverse function)	FF 2 seconds or more during stop
Play the same side from the beginning (Rewind Auto Play function)	REW 2 seconds or more during stop

* Playback will switch automatically to the opposite side when the tape reaches the end of the side.

** Fast forward / rewind will stop automatically when the tape reaches the end of the side. If ◀▶•■ is pressed during fast forward or rewind, the Walkman switches to playback.

Operation on the main unit

To	Press
Play the other side*	◀▶•REPEAT during playback
Stop playback	■
Fast forward**	FF•AMS during stop
Rewind**	REW•AMS during stop
Repeat the current track (Repeat Single Track function)	◀▶•REPEAT 2 seconds or more during playback *To stop a single repeat, press it again.*
Play the other side from the beginning (Skip Reverse function)	FF•AMS 2 seconds or more during stop
Play the same side from the beginning (Rewind Auto Play function)	REW•AMS 2 seconds or more during stop

* Playback will switch automatically to the opposite side when the tape reaches the end of the side.

** Fast forward / rewind will stop automatically when the tape reaches the end of the side.

To use the AMS*function

Press FF•AMS or REW•AMS (FF or REW on the remote control).

To	Press
Play the next track / succeeding 9 tracks from the beginning	FF•AMS once / repeatedly during playback
Play the current track / previous 8 tracks from the beginning	REW•AMS once / repeatedly during playback

* Automatic Music Sensor

To skip a long space between tracks (BL SKIP function)

While holding down FUNCTION, press FF•AMS. The BL SKIP indication lights up and you will hear a short beep. (The indication goes off when you release FUNCTION.)

To cancel the BL SKIP function, repeat the procedure again. The BL SKIP indication goes off and you will hear two short beeps.

To confirm status, press FUNCTION. The BL SKIP indication lights up if the function is activated.

Notes on AMS, Repeat Single Track and BL SKIP

- To operate the AMS and the Repeat Single Track functions, you need a blank of 4 seconds or longer between the tracks. For the BL SKIP function, you need a blank of 12 seconds or longer. Therefore, if there is noise between the tracks, these functions will not detect the blank and will not operate. Likewise, if the recording level is moderately low within a track, these functions may inaccurately operate.
- You need a blank of 10 seconds or longer at the beginning of each side of the cassette. Otherwise, the first track will be skipped and will not be played back.

To play a tape recorded with the Dolby*B NR system

While holding down FUNCTION, press ■. The DD NR indication lights up and you will hear a short beep. (The indication goes off when you release FUNCTION.)

To cancel the Dolby NR fucntion, repeat the procedure again.
The DD NR indication goes off and you will hear two short beeps.

To confirm status, press FUNCTION. The DD NR indication lights up if the function is activated.

* Dolby noise reduction manufactured under license from Dolby Laboratories Licensing Corporation.
“DOLBY” and the double-D symbol DD are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

Note

- The BL SKIP and DD NR settings are stored as long as the battery is not replaced.

Using Other Functions

Locking the controls —Hold function

Slide the HOLD switch in the direction of the arrow to lock the controls of the Walkman or the remote control.

Emphasizing sound

While holding down FUNCTION, press ◀▶•REPEAT repeatedly. With each press, the sound indication lamps light up as follows. (The indications go off when you release FUNCTION.)

RV (REVIVE): emphasizes treble sound
MB (MEGA BASS): emphasizes bass sound
GRV (GROOVE): emphasizes deeper bass sound
none: normal sound

Notes

- If the sound becomes distorted with the GRV effect, select MB or NORM.
- The setting is stored as long as the battery is not replaced.

To confirm status

Press FUNCTION. The lamps light up to indicate active sound emphasis.

Protecting your hearing —AVLS (Automatic Volume Limiter System) function

While holding down FUNCTION, press REW•AMS. The AVLS indication lights up and you will hear a short beep. (The indication goes off when you release FUNCTION.)

To cancel the AVLS function, repeat the procedure again. The AVLS indication goes off and you will hear two short beeps.

To confirm status, press FUNCTION. The AVLS indication lights up if the function is activated.

Note

- The sound and AVLS settings are stored as long as the battery is not replaced.